報道関係者各位

同時資料提供

大阪府政記者会

大阪市政記者クラブ

大阪経済記者クラブ



平成 19年 10月 19日

熨大阪21世紀協会

大阪市中央区天満橋京町1番1号 大阪キャッスルホテル 4階

WEB http://www.osaka21.or.jp/ http://www.osaka-brand.jp/

担当:加藤(祐)・藤坂

TEL 06-6942-2003 FAX 06-6942-5945

大阪ブランドセンター広報担当 高橋・北元・加藤(由)

TEL 06-6942-2006 FAX 06-6942-5945

水都大阪再発見クルーズ参加者募集について

財団法人大阪21世紀協会は、平成19年11月18日(日)に実施する、大阪市内の橋・水路・川縁など、大阪の発展に重要な役割を果たしてきた水運に関わる歴史を辿る「水都大阪再発見クルーズ」への参加者を募集します。

「水都大阪再発見クルーズ」は水都としての大阪の魅力を大阪ブランドのコンテンツとして発信するためのパイロット事業です。

水都大阪再発見クルーズ概要

タイトル:第1回「天下の台所―蔵屋敷と橋―」

内 容: 江戸時代、「天下の台所」とうたわれた大阪は日本の経済の中心地でした。当時

の中之島は、周囲を流れる淀川(現在の堂島川、土佐堀川)沿いに各藩の蔵屋敷が林立し、米および特産物の保管や売り捌く役割を担っておりました。現存する蔵屋敷はありませんが、その名残は地名や区割りに残り、近年、その遺構が発掘されたものもあります。また、中之島に架かる多くの橋にもその起源を辿ると蔵屋敷に関わるものも多いのです。そのような中から、代表的な蔵屋敷跡や橋を選び、資料と研究者の解説とともに船で巡ります。場所によっては上陸して解説することに

なります。

予定コース: 淀屋橋港―(土佐堀川)―国際会議場前―(堂島川)―(大川)―淀屋橋港

出 航 時 刻: 9 時 45 分 (所要時間)約 2 時間 30 分

講 師:

解説: 大阪市立大学生活科学部 谷 直樹 教授

コーディネーター: 夙川学院短期大学 高島 幸次 教授

参加者募集内容

募集人数:50名

参 加 費: 1,500 円

申し込み: 往復はがきに住所、氏名、人数(1名又は2名)、電話番号、乗船希望と記載

のうえ下記まで

〒540-0032

大阪市中央区天満橋京町 1-1 大阪キャッスルホテル 4F (財)大阪 21 世紀協会 水都大阪再発見クルーズ係

締め切り: 平成19年10月31日(水)消印有効

第1回「天下の台所一蔵屋敷と橋一」

【予定コース】(水都大阪再発見クルーズ予定航路図参照)

淀屋橋港__(土佐堀川)__国際会議場前__(堂島川)__(大川)__ 淀屋橋港

【出航時刻】

9 時 45 分 (所要時間)約 2 時間 30 分

【講師】

解説:大阪市立大学生活科学部教授 谷 直樹 コーディネーター: 夙川学院短期大学教授 高島幸次

【解説資料】

運航コース、解説場所、古地図他の参考文献 等を記載した資料を作成し、参加者に配布する



国際会議場前桟橋



かつて蔵屋敷が林立した跡に、現在は高層ビルが林立

